

## 随意契約結果書

物品等の名称及び数量	R6荒川下流部長時間水位予測提供手法検討業務 1式
契約担当官等の氏名並びに所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 関東地方整備局 荒川下流河川事務所長 菊田 友弥 東京都北区志茂5-41-1
契約締結日	令和6年10月4日
契約の相手方の氏名及び住所	一般財団法人河川情報センター 理事長 池内 幸司 東京都千代田区麴町一丁目3番地ニッセイ半蔵門ビル
契約金額 (消費税及び地方消費税含む)	¥7,480,000
予定価格 (消費税及び地方消費税含む)	¥7,491,000
随意契約によることとした理由	<p>本業務は、荒川下流部の大規模水害時における早期の防災行動に寄与する情報提供手法確立を目的に、アンサンブル降雨予測に基づく長時間(5日先)水位予測結果の提供手法の検討を行うものである。</p> <p>本業務を遂行するためには、高度で高い信頼性を必要とすることから、配置予定技術者の経験及び能力に加え、「自治体へ長時間水位予測(アンサンブル)を提供する上での留意点について」について企画提案を求めため、企画競争により公募を行ったところ、1者から企画提案書が提出された。</p> <p>企画提案書を審査した結果、一般財団法人 河川情報センターは、本業務を実施するために必要な配置予定技術者の経験及び能力を備えており、また、「実施方針・実施フロー・工程表・その他」及び「特定テーマ」に係る技術力を備えていると認められる。</p> <p>上記より、一般財団法人 河川情報センターは当該業務の実施にあたり適切と認められるため、契約を行うものである。</p>
備 考	

- 注) 1. 公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。  
2. 予定価格を公表しないこととした場合、予定価格の欄には「非公表」と記載する。